

「COVID-19 ワクチン接種とネフローゼ症候群新規発症・再発の関連性に関する調査研究」 アンケート調査結果のご報告

ネフローゼ症候群で通院されている患者さん・ご家族の皆様へ

一般社団法人日本腎臓学会および厚生労働省「難治性腎障害に関する調査研究」研究班では、日本腎臓学会評議員に対し、「COVID-19 ワクチン接種とネフローゼ症候群新規発症・再発の関連性に関する調査研究」アンケート調査を実施致しました。評議員 581 名（内科・腎臓内科 339 名、382 施設）の先生にアンケートをお送りし、55 施設（14%）より回答（2021 年 9 月 30 日現在）いただき、新規発症 6 例、再発 21 例を確認しました。

結果詳細は下記資料にまとめておりますが、

- 1) 陽性者は、85%ファイザーの RNA ワクチン接種者で、年齢は 60 歳以上が 48%を占めました。全年齢層に認めており、性別では男性が 56%、女性が 44%でした。
- 2) 2 回目接種後の出現が 67%で、1 週間以上の持続が 74%でした。
- 3) 原疾患は微小変化型ネフローゼ症候群が最も多かったものの、膜性腎症、IgA 腎症でもみられました。

ネフローゼ症候群の患者さんでも、接種不適合者に該当しなければ接種は可能です。ワクチン接種後のネフローゼ症候群の新規発症・再発との関連性については、今後も国内外の最新の報告なども参考にしながら継続して評価する必要がありますが、コロナ感染のリスクを考慮しつつ、ワクチン接種をご検討いただければと思います。質問等がある場合は、かかりつけの医師とご相談ください。

→COVID-19 ワクチン接種とネフローゼ症候群新規発症・再発の関連性に関する調査～アンケート結果まとめ～

https://jsn.or.jp/medic/data/vaccine%2C%20nephrosis_survey%20results.pdf

参考文献)

1. Kobayashi S, Fugo K, Yamazaki K, Terawaki H. Minimal change disease soon after Pfizer-BioNTech COVID-19 vaccination. Clinical Kidney Journal, sfab156, 2021
2. Komaba H, Wada T, Fukagawa M. Relapse of Minimal Change Disease Following the Pfizer-BioNTech COVID-19 Vaccine. Am J Kidney Dis. 78:469-470, 2021

一般社団法人日本腎臓学会理事長 柏原直樹

厚生労働省「難治性腎障害に関する調査研究」研究代表 成田一衛

同 ネフローゼ症候群ワーキンググループ 猪阪善隆、中川直樹